

日産東京販売、新規オープンする烏山店の竣工式を実施

日産東京販売株式会社（本社：東京都品川区、社長：菊地 文夫）は1月7日（水）、新たにオープンする烏山店（世田谷区北烏山）の竣工式を執り行いました。烏山店は、これまで建て替えのために近隣の仮店舗にて運営を行っていましたが、このほど装いも新たに、明るく入りやすいデザインの店舗に生まれ変わり、地域のみなさまから親しまれる店舗をめざします。なお、グランドオープンは1月9日（金）を予定しています。

<烏山店の概要>

所在地：東京都世田谷区北烏山 1-3-1

電話：03-6279-6823

営業時間：10:00～18:00

店長：須永 正

工場長：井澤 征義

急速充電器：1基（50kW）



烏山店外観



竣工式のようす



烏山店のスタッフ

今回オープンする烏山店は、日産自動車がグローバルで導入を推進する新世代店舗デザインコンセプト「ニッサン・リテール・コンセプト（以下 NRC）」を採用しています※。外観はご来店されるお客さまがひと目でニッサンとわかる大型のハイウェイサインを設置。ショールームは、展示車を見ながらじっくり商談できるスペースや、整備をお待ちのお客さまがくつろげるカスタマーラウンジを設けています。また、今回新たに24時間利用可能な電気自動車（EV）用の急速充電器を設置しました。新車の納車室には、EVの電力を照明やエアコン、コンセントなどに供給することができるV2X（Vehicle to X：クルマとさまざまなモノとの接続や相互連携を行う技術）を備えており、災害等が発生した際に地域の方々の安心を支えます。

※烏山店の移転オープンにより、日産東京販売のNRC採用店舗は22店舗（新車：20店舗、中古車：2店舗）となりました。

烏山店は、従業員の働きやすさにも配慮した設計を随所に採り入れています。ショールームとサービス工場の間に事務スペースを設け、営業とサービススタッフが連携しやすいレイアウトとしたほか、サービス工場には空調設備を完備しています。また、近隣の方々への配慮として、サービス工場への車両の出入り口に超静音タイプのシャッターを設置しました。

日産東京販売は、今後も日産東京販売ホールディングスグループの企業理念に基づき、地域社会への貢献や働きやすさに配慮した店舗づくりを進めてまいります。